

## 令和4年度奈良市総合防災訓練の実施について

目的	市民、自主防災防犯組織、防災関係機関、事業者及び市職員による総合防災訓練を実施することで、市民の防災・減災意識の高揚、関係機関等との連携強化、災害対策本部及び避難所配置等市職員の災害対応能力の向上により、市全体の防災力を高め、災害に強いまちづくりを目指す。		
コンセプト	①努めて多くの市民参加：1万人の参加を目標（市職員、関係機関等を含む） ②自助・共助・公助が一体となった訓練 ③幅広い関係機関等との連携強化		
訓練構成	<p>・ <b>市民いっせい避難及び避難所開設・運営訓練</b></p> <p>・ 市職員の安否確認訓練</p> <p>・ 避難所と災害対策本部との情報共有訓練</p> <p>※ 災害対策本部訓練については、別途、9月1日(木)に実施</p>		
訓練想定	奈良盆地東縁断層帯地震		
実施日時	令和4年 <b>10月30日(日)</b> 9時30分～12時頃		
実施場所	重点会場	<b>佐保川小学校、大安寺西小学校、西大寺北小学校</b> ：防災関係機関・事業所等と連携した訓練を実施	合計で <b>60箇所程度</b>
	各地区の避難所	<b>各地区において1ヶ所以上の避難所を開設</b>	
	福祉避難所	奈良市西福祉センター	
訓練編成	<p>・ 市民：努めて多くの市民</p> <p>・ 自主防災組織：奈良市自主防災防犯協議会、各地区自主防災防犯組織</p> <p>・ 防災関係機関・事業所等：機関・団体等を基本に努めて多く参加</p> <p>・ 市職員：市職員の安否確認訓練については、全職員を対象 ：模擬の災害対策本部を開設、職員の安否確認及び避難所との情報共有の訓練を実施</p>		
訓練時程	8時	市避難所配置職員の避難所への移動 避難所の開設等	関係機関等の訓練準備
	9時	<b>9時30分地震発生 = 訓練開始</b>	
		防災スピーカー等による市内一斉放送	市職員の安否確認
	10時	<b>市民いっせい避難</b>	警察・消防による避難誘導等 市立学校での00000JAPANによるフリーWi-Fiへの切替
	11時	防災関係機関等による訓練展示等 (重点会場のみ) 家族防災会議等の啓発 自主防災防犯組織ごとの計画による訓練	避難所と災害対策本部との情報共有 (キントーン等を使用)
			市長による各重点会場視察